

**ココ de
チャレンジ!**
産屋でなら、はじめてやる

Vol.15 思ったとおりにならないから面白い

同じようにしても思ったとおりにならないのがこの仕事の面白いところ。常に勉強が必要だと思えます。また省力化のために今後は設備投資を行い、安定した収穫量が確保できるようにしていきたいです。

Q. 今後の目標を教えてください
以前は会社員をしていましたが、昔、ピーマン農家でアルバイトをしていた妻の話を聞いているうちに興味を持ち、脱サラして始めることを決心しました。始めるにあたっては県や市の方々の協力のもと、就農計画を立て、地元の農家での受け入れ研修を約1年受けるなど、多くのことを経験させていただきました。

Q. 就農のきっかけは?
吾平町で計28aの広さのビニールハウスを利用してピーマン栽培をしています。苗から育てているので1つ1つのピーマンに愛着があります。

Q. 今のお仕事を教えてください

CHALLENGER

ピーマン専作農家



木佐貫 貴睦 さん(36歳)
あや 綾 さん(32歳)

(就農4年目・川西町)

勉強会の出席やスマート農業など先進的なことにも熱心に取り組む木佐貫さん夫婦。「何かをするんだったらやりきるしかないと思って始めました。将来は息子と農作業をして、おいしい酒を一緒に飲みたいです」と貴睦さんは熱く未来を語りました。

新たに就農したい人や農業を継承したい人の支援を行っています。
何でもご相談ください。



農林水産課かのかやアグリ起業ファーム
推進室 Tel.0994-31-1183



編集後記



ついに公開されたサンシャイン池崎さんによる本市PR動画。常に全力だからこそ生まれるインパクト。「かぁのおやあ!と叫ぶタイトルコールが私のお気に入りです。(下曾山)

むき出しの闘争心がほとばしる...というイメージの自転車競技。数年後、谷元さんが競輪選手として活躍されるのを楽しみにしています!(池之上)

くると並んだ魚料理の数々。魚料理にご協力いただいた古江町の皆さん、古江の懐かしいお話とともに楽しい時間をありがとうございました。(久富木)

人に出逢える広報誌づくり。取材先でカメラを構えるとたまに言われるのが「よか感じで撮っていいやい」。心に残る1枚のため、頑張りたいと思います!(櫛間)

お便り&メッセージ

----- ✕キリトリ線 -----

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報、抽せん・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。